

## I. 広東省

### 1 2018年の環境関連の罰金総額は前年比61.78%増

●広東省環境保護庁の発表によれば、2018年の広東省における違法な環境事件で処分をした件数は2万1,696件で前年比7.2%増だった。そのうち、行政処分として身柄を拘束した件数は671件で、前年比77.98%増だった。また、罰金総額は約17億2300万元に上り、前年比61.78%増だった（22日付「広州日報」19面）。

### 2 2018年に押収した違法薬物は10トン超

●広東省公安厅によれば、2018年に広東省で押収された薬物は10トンを超えた。薬物事犯検挙件数は1万4,000件以上で、検挙事犯検挙人員は1万8,000人以上だった（23日付「南方日報」10面）。

### 3 2018年の広東省の貿易総額は7兆元を突破

●23日、税関総署広東分署によれば、2018年の広東省の貿易総額は、約7兆1,600億元だった。広東省の貿易総額が中国全体の貿易総額に占める割合は23.5%で、33年連続で全国トップだった（24日付「南方日報」1面）。

## II. 広州市

### 1 2018年の広州市の貿易総額は1兆2,000億元

●広州税関によれば、2018年の広州市の貿易総額は1兆2,000億元となり、前年比8.4%増だった（23日付「南方日報」9面）。

### 2 金融機関の進出に最高2,500万元の奨励金を支給

●24日、広州市地方金融监督管理局は、「広州地域金融センター建設に関する規定」の修正版を発表し、金融機関の進出に最高2,500万元を支給すること、金融機関の増資や買収に最高1,000万元を支給すること等を新たに盛り込んだ（25日付「広州日報」1面）。

## III. 深セン市

### 1 深セン市の2018年12月の就業人口は約1,127万人

●深セン市人力資源・社会保障局の発表によれば、2018年12月の深セン市の就

業人口は約1,127万3,600人だった(22日付「深セン特区報」6面)。

(当館注)深セン市政府統計によれば2017年末時点の常住人口は約1,252万人。

## 2 南方科技大学が賀建奎氏と雇用契約を解除

●南方科技大学は、広東省の「ゲノム編集ベビー事件」調査グループがこのほど出した調査結果を受け、賀建奎氏との雇用契約を解除したと発表した(22日付「深セン特区報」6面)。

## 3 2018年の深セン市の貿易総額は3兆元

●深セン税関によれば、2018年の深セン市の貿易総額は3兆元で、前年比7.0%増だった。そのうち輸出は約1兆6,300億元で、国内の大・中都市で26年連続トップだった(24日付「深セン特区報」1面)。

# IV. 福建省

## 1 アモイ税関管轄区の自動車輸入量が大幅増

●アモイ税関の統計によれば、2018年のアモイ税関管轄区への自動車輸入台数が1,395台となり、前年比42.6倍となった。そのうち、日本からの輸入は1,201台だった(21日付「福建日報」3面)。

(当館注)アモイ税関管轄区は、アモイ市、漳州市、泉州市、竜岩市。

# V. 広西チワン族自治区

## 1 2018年の広西チワン族自治区の名目GDP総額は2兆352億元

●23日、広西チワン族自治区統計局と国家統計局広西調査団総隊の発表によれば、2018年の同自治区の名目GDPは2兆352億元で、実質成長率は6.8%増だった(24日付「広西日報」1面)。

# VI. 海南省

## 1 2018年の海南省の貿易総額は849億元

●海口税関によれば、2018年の海南省の貿易総額は849億元となり、前年比20.8%増だった。また、海口市の貿易総額は341.2億元で前年比62.3%増だった。海口市の貿易総額が海南省全体に占める割合は、2017年の29.9%から40.2%に上昇した(23日付「海南日報」1面)。

(了)